

大腸菌 RecQ DNA ヘリカーゼ

01-003 20 µg, 01-004 100µg

保存：4℃ 又はドライアイスで送付、長期保存は-80℃

用途

- 1) DNA 組換え、複製、修復の機構の研究。
- 2) 遺伝子工学での応用。特殊な DNA 構造の解離など。

濃度：(BCA 法で決定) 95%以上の純度

性状：0.5 mg/ml in 10% グリセロール, 20 mM Tris-HCl (pH 7.5), 1 mM EDTA, 50 mM KCl, 1 mM DTT

背景：大腸菌 RecQ ヘリカーゼは早期発がん、早老症として有名なウェルナー症候群、ブルーム症候群等の原因遺伝子の産物である RecQ ファミリーDNA ヘリカーゼのプロトタイプとしてゲノム安定化に寄与している (1)。RecQ ヘリカーゼは相同組換えの前期と後期の両方で機能し、複製フォーク構造や組換え中間体である Holliday 構造、テロメア、四重鎖 G4DNA などの特異的構造の DNA に働いて巻きほぐす。複製フォークではトポイソメラーゼ III と複合体を形成して DNA トポロジーを調整している。

データリンク： UniProtKB/Swiss-Prot [P15043](#) (RECQ_ECOLI)

文献 本製品は下記の文献で使用されている。

Hishida T, *et al.* "Role of the Escherichia coli RecQ DNA helicase in SOS signaling and genome stabilization at stalled replication forks." *Genes Dev.* 18:1886-1897 (2004) PMID: [15289460](#)

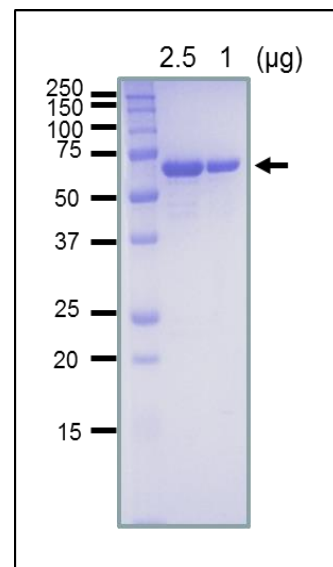


図 SDS-PAGE (12.5% ゲル) による大腸菌 RecQ タンパク質の解析。分子量 64,000